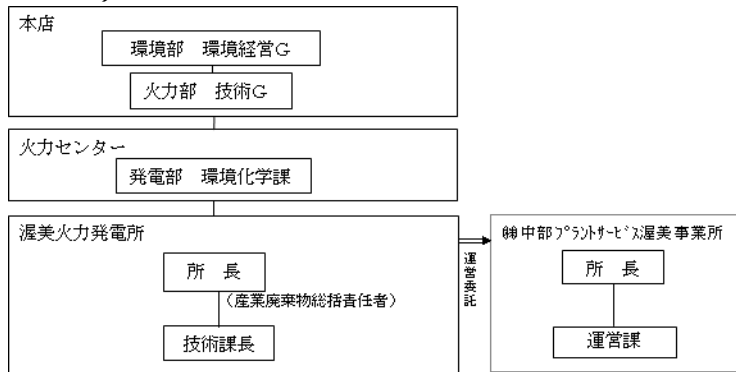


(第1面)

<p>産業廃棄物処理計画書</p> <p style="text-align: right;">平成24年 6月28日</p>	
<p>愛知県知事 殿</p> <p style="text-align: right;">提出者</p> <p style="text-align: right;">住所 愛知県名古屋市東区東新町1番地</p> <p style="text-align: right;">氏名 中部電力株式会社</p> <p style="text-align: right;">代表取締役 水野 明久</p> <p style="text-align: right;">社長執行役員</p> <p style="text-align: right;">(代理人)愛知県田原市小中山町久工森1番2</p> <p style="text-align: right;">中部電力株式会社</p> <p style="text-align: right;">渥美火力発電所</p> <p style="text-align: right;">所長 安藤 友昭</p> <p style="text-align: right;">(法人にあっては、名称及び代表者の氏名)</p> <p style="text-align: right;">電話番号 0531-32-1291</p> <p>廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。</p>	
事業場の名称	中部電力株式会社 渥美火力発電所
事業場の所在地	愛知県田原市小中山町久工森1番2
計画期間	平成24年4月1日～平成25年3月31日
当該事業場において現に行っている事業に関する事項	
事業の種類	33:電気業
事業の規模	発電電力量: 3,084 × 10 ⁶ kWh / 年
従業員数	62人
産業廃棄物の一連の処理の工程	<p>発電設備から発生する産業廃棄物</p> <p>ばいじん(EP灰):再生処理業者に委託してセメント原料・再生土木資材およびリサイクル製品として再生利用</p> <p>ばいじん(湿ダスト):自社にて脱水後、再生利用業者に委託してセメント原料として再生利用</p> <p>汚泥:再生利用業者に委託して焼却後、残渣を再生利用</p> <p>廃油:熱回収業者に委託して焼却・排熱回収、残渣は埋立処分</p> <p>廃プラスチック:熱回収業者に委託して焼却・排熱回収、残渣は埋立処分</p> <p>ガラスくず:埋立処分</p> <p>金属くず:焙焼後、再生利用</p>

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)



産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

現状	【前年度（平成23年度）実績】別紙1のとおり		
	産業廃棄物の種類		
	排出量	t	t
	(これまでに実施した取組) ・当所から排出される廃棄物は、ばいじんが大半を占めており、発生量は発電量により大きく変動するため排出の抑制は困難であるが、燃焼改善を行い、電力量あたりの排出抑制を実施している。		
計画	【目標】別紙1のとおり		
	産業廃棄物の種類		
	排出量	t	t
	(今後実施する予定の取組) ・前年度と同様に取り組む予定である。		

産業廃棄物の分別に関する事項

現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) ・ばいじん、廃油について、それぞれ分別して保管している。
計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) ・前年度と同様に取り組む予定である。

(第3面)

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項			
現状	【前年度（平成23年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組) ・実施していない。		
計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組) ・実施する予定はない。		
自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項			
現状	【前年度（平成23年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	ばいじん(湿ダスト)	
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	0 t	t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	294.07 t	t
	(これまでに実施した取組) ・自社で脱水処理により減量化を図っている。		
計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	ばいじん(湿ダスト)	
	自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	0 t	t
	自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	159 t	t
	(今後実施する予定の取組) ・前年度と同様に取り組む予定である。		

(第4面)

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項			
現状	【前年度(平成23年度)実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組) ・実施していない。		
計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組) ・実施する予定はない。		
産業廃棄物の処理の委託に関する事項			
現状	【前年度(23年度)実績】 別紙2のとおり		
	産業廃棄物の種類		
	全処理委託量	t	t
	優良認定処理業者への処理委託量	t	t
	再生利用業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t	t
	(これまでに実施した取組)		

計画	【目標】別紙2のとおり		
	産業廃棄物の種類		
	全処理委託量	t	t
	優良認定処理業者への 処理委託量	t	t
	再生利用業者への 処理委託量	t	t
	認定熱回収業者への 処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		
事務処理欄			

備考

- 1 前年度の産業廃棄物の発生量が1,000トン以上の事業場ごとに1枚作成すること。
- 2 当該年度の6月30日までに提出すること。
- 3 「当該事業場において現に行っている事業に関する事項」の欄は、以下に従って記入すること。
 - (1) 欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
 - (2) 欄には、製造業の場合における製造品出荷額(前年度実績)、建設業の場合における元請完成工事高(前年度実績)、医療機関の場合における病床数(前年度末時点)等の業種に応じ事業規模が分かるような前年度の実績を記入すること。
 - (3) 欄には、当該事業場において生ずる産業廃棄物についての発生から最終処分が終了するまでの一連の処理の工程(当該処理を委託する場合は、委託の内容を含む。)を記入すること。
- 4 「自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、自ら中間処理を行うに際して熱回収を行った場合における熱回収を行った産業廃棄物の量と、自ら中間処理を行うことによって減量した量について、前年度の実績、目標及び取組を記入すること。
- 5 「産業廃棄物の処理の委託に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、全処理委託量を記入するほか、その内数として、優良認定処理業者(廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第6条の11第2号に該当する者)への処理委託量、処理業者への再生利用委託量、認定熱回収施設設置者(廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者)である処理業者への焼却処理委託量及び認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量について、前年度実績、目標及び取組を記入すること。
- 6 それぞれの欄に記入すべき事項の全てを記入することができないときは、当該欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、産業廃棄物の種類が3以上あるときは、前年度実績及び目標の欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、それぞれの欄に記入すべき事項がないときは、「 」を記入すること。
- 7 欄は記入しないこと。

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項							
現 状	【前年度（平成23年度）実績】						
	産業廃棄物の種類	ばいじん (EP灰・湿ダスト)	汚泥	廃油	廃プラスチック類	ガラスくず 陶磁器くず	金属くず
	全処理委託量	1,117.58t	159.53t	3.65t	9.63t	0t	0.004t
計 画	【目標】						
	産業廃棄物の種類	ばいじん (EP灰・湿ダスト)	汚泥	廃油	廃プラスチック類	ガラスくず 陶磁器くず	金属くず
	全処理委託量	532t	162t	3t	4t	1t	0t

産業廃棄物の処理の委託に関する事項							
現 状	【前年度（平成23年度）実績】						
	産業廃棄物の種類	ばいじん (EP灰・湿ダスト)	汚泥	廃油	廃プラスチック類	ガラスくず 陶磁器くず	金属くず
	全処理委託量	1,117.58t	159.53t	3.65t	9.63t	0t	0.004t
	優良認定処理業者への 処理委託量	57.88t	0t	0t	0t	0t	0t
	再生利用業者への 処理委託量	1,117.58t	159.53t	0t	0t	0t	0.004t
	認定熱回収業者への 処理委託量	0t	0t	3.43t	4.61t	0t	0t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	0t	159.53t	0.22t	5.02t	0t	0t
	(これまでに実施 した取組)	・可能な限り再生処理業者への処理委託を行い、最終処分量の低減を図っている。					
計 画	【目標】						
	産業廃棄物の種類	ばいじん (EP灰・湿ダスト)	汚泥	廃油	廃プラスチック類	ガラスくず 陶磁器くず	金属くず
	全処理委託量	532t	162t	3t	4t	1t	0t
	優良認定処理業者への 処理委託量	172t	162t	0t	0t	0t	0t
	再生利用業者への 処理委託量	532t	162t	0t	0t	0t	0t
	認定熱回収業者へ 処理委託量	0t	0t	3t	4t	0t	0t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	0t	162t	0t	0t	0t	0t
	(これまでに実施 した取組)	・前年度と同様に取り組む予定である。					